

集会案内

日曜日

礼拝 1:45pm-2:45pm

教会住所

c/o Grace Hills Church
24521 Moulton Pkwy
Aliso Viejo, CA 92637
中庭の小さいチャペル

地図



ホームページ

www.irvinihongokyoikai.org

榊原宣行牧師

電話(714)827-6244

Eメール: nobu@occc.org

杉村宰牧師

電話 (714) 234-4778

Eメール: sugimura1950@gmail.com

◎石川 ■

「すべてをそぎ落とされても残るもの」②

そして、錦織先生ご自身の証しがありました。牧師家庭に育った先生は、成長と共に教会の奉仕も熱心にするようになり、バイブルキャンプなどで、他の先生からも「学(まなぶ)君、よく奉仕してくれるね、ありがとう！」と感謝され、心の中で『ぼくもなかなかよくやってるじゃないか』といい気持ちになっていたそうでした。一方で、4人兄弟の中で育った先生は、すぐ下の弟が自分より社交的で友だちの受けがよく、人気があるのが面白くなく、どうしたらこの弟にぐさつと突き刺さるような言葉と言えるか、を考えるようになっていました。熱心に教会の奉仕をする一方で、どうやって弟をぎやふんと言わせようかと考えている自分の心の醜さが次第に重荷となり、苦しくなってきたそうでした。苦しくて苦しくて、だれかに相談したい、聞いてもらいたい、そんな思いで、ある時バイブルキャンプの講師で来られた若い先生に告白すると、「若いって、いいねえ」と受け流されてしまいました。今度は、同じく講師で来ていた年配の牧師先生に、「先生、聞いてください」と話してみると、先生はじっくり話を聞いて下さった後でひと言、「学くん、君、傲慢だね」と言われました。「えっ?！ぼくが傲慢?!だって、こんなに自分を正直に見つめて罪を告白しているのに!」と思ったそうです。その時、先生はこう言われた。「学君、君が自分をどう思うかが大事なじゃなくて、そんな君のためにイエス様が十字架にかかってくださったことがいちばん大切なことじゃないのかね」。それが錦織青年にとって信仰の大きなターニングポイントとなり、イエス様の十字架の重みと、そこに表されたイエス様の愛で心がいっぱいになり満たされたそうでした。

錦織先生は最後にこう言われました。「自分が何をしたらか、しなかったか、何ができて何ができなかった」に目を向けているのは福音ではありません。そうではなく、自分がどれほど神様の愛と恵みが必要としているのかに気づき、そして、そんな自分がどれほどイエス様に愛され、心がそのイエス様の愛と恵みでいっぱいになり満たされていることを知ること、それが福音です」と。つまり、人間的な頑張りとか、いわゆる、自分の信心深さではなく、それらがすべてそぎ落とされて残るもの、つまり、イエス様ご自身こそが教会の土台です、と。

Rev. Keiko Sugimura

【わたしたちの教会の歩み】

2005年9月18日、アーバイン日本語キリスト教会は、南オレンジ郡地域の日系人とその関係する方達の救いのために、東洋宣教会北米ホーリネス教団オレンジ郡キリスト教会の伝道所として礼拝を開始しました。杉村宰牧師をはじめ、榊原宣行牧師、加藤伸江姉、佐藤裕士兄と信徒達の協力で毎週礼拝をささげ、伝道と牧会の働きをしております。

【ミッション ステートメント】

アーバイン教会の使命は、罪の中にある人々を救うために十字架について死んで下さり、三日後に復活されたイエス・キリストの歴史的事実を、まだイエス・キリストを知らない日本語を理解出来る人々に、主の大宣教命令(マタイ28:18-20)に従って宣べ伝え、ホーリネスという愛の信仰を土台として信者達の信仰の成長をうながし、イエス・キリストとの祈り深い生活へと導き、整えられたクリスチャンとすることにあります。